



国際北陸工芸サミット

# 伝統工芸のある暮らし

Living with Traditional Crafts

福井県建材活用事例集



各事例の問合せ先

サカセ・アドテック株式会社	福井県坂井市丸岡町下安田14-10	TEL. 0776-66-2115
株式会社杉原商店	福井県越前市不老町17-2	TEL. 0778-42-0032
株式会社長田製紙所	福井県越前市大滝町29-39	TEL. 0778-42-0051
有限会社山内うるし工芸	福井県鯖江市中戸町22-13	TEL. 0778-65-2048
和プラス株式会社	福井県福井市米松2丁目6-8 大広ビル301号	TEL. 0776-97-5630
有限会社小加製紙所	福井県越前市大滝町23-22	TEL. 0778-43-0338
清水紙工株式会社	福井県越前市新在家町11-11-1	TEL. 0778-42-0461
株式会社梅田シルク	福井県越前市大滝町29-33	TEL. 0778-42-0534
株式会社滝製紙所	福井県今立郡大滝27-30	TEL. 0778-43-0332
株式会社t.c.k.w	東京都港区南麻布4-13-9 鈴木ビルB1	TEL. 03-3440-4697
武生特殊鋼材株式会社	福井県越前市四郎丸町21-2-1	TEL. 0778-24-3666
永和住宅株式会社	福井県福井市問屋4丁目620	TEL. 0776-21-7788
福井県瓦工業協同組合	福井県福井市文京6丁目7-3	TEL. 0776-22-3912
越前漆器協同組合	福井県鯖江市西袋町37-6-1	TEL. 0778-65-0030
福井県和紙工業協同組合	福井県越前市新在家町8-44 パビルス館内	TEL. 0778-43-0875
越前指物協同組合	福井県越前市本町1-19	TEL. 0778-22-3366

越前ものづくりの里 (事務局:福井県産業労働部地域産業・技術振興課)  
〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号4階  
プロジェクト運営委員会 TEL. 0776-20-0377 FAX. 0776-20-0646











ものづくりを楽しめる  
カフェ

モノカフェ・パール・  
エスポワール

福井の人気スイーツ店「エスポワール」が運営する、美味しいスイーツやパンが揃うカフェです。越前焼や漆器などの器でお楽しみいただけます。



カフェの器(越前焼)

パティシエの感性が表現されたスイーツやパンの魅力が映える、現代的でシックな器をセレクトしています。



ワークルーム

ロッカー(杉材)

福井の県産材である杉を壁一面に配置。木材の模様を揃え、杉の木が並んでいるようなイメージを表しています。



多目的ホール

天井(織物/サカセ・アドテック)

伝統的な籠編みをルーツに持つ「T.W.F.®(三軸織物)」で作る不燃繊維を使用。規則的な配置で幾何学的なパターンを演出しています。



多彩なシーンを生み出す、移動式什器ユニットを備えた多目的スペース。木肌を持つやさしい質感が、工芸品などの手づくりの味わい深さを際立たせます。



case | 01

福井ものづくりキャンパス

(サンドーム福井)

福井県越前市瓜生町55-1-1 TEL.0778-21-3154

URL <http://www.sankan.jp/fmc/>

伝統工芸と  
ふれあえる  
プラットホーム

福井ものづくりキャンパスは、福井県のものづくり産業の振興や人材育成の拠点です。デザイン情報の提供や商品開発の相談ができるデザインセンターやものづくりラボを備えるだけでなく、焼きたてのパンを食べながらゆったりくつろげるカフェや、ものづくりに役立つ講座も随時開催しています。ものづくりに関わる人だけでなく、誰もがものづくりを体得できる開かれた学びの場。それが福井ものづくりキャンパスです。



サンドーム福井

イベントホール  
入口の扉にも

打刃物

「武生特殊鋼材」

越前打刃物の鍛造技術で種類の違う金属を何層にも接合した半球形の金物をちりばめ、無数の球が宙を浮いているような神秘的なイメージを表現しています。







**指物** 建具の製造がさかんな武生タンス町(越前市)で発展した越前指物。  
 入口引き戸 精緻な籠目模様の引き戸は木を組み、指し合わせる卓越した職人技の賜物です。  
 [永和住宅]



**漆器、和紙** 越前和紙からもれる温かな光が、桐材を市松編みにした網代天井の陰影を浮かび上がらせます。照明の骨組みは越前漆器の技を用いています。  
 天井 [永和住宅]



**岡倉天心を  
顕彰する茶室  
天心堂**  
 『茶の本』を執筆し、日本の文化を海外に発信した本県ゆかりの偉人、岡倉天心を顕彰する茶室であり、数寄屋建築の大家、中村昌生氏の設計によるものです。



数寄屋建築の粋と越前伝統工芸の技の競演が素晴らしい茶室。写真は一度に40人の客をもてなせる立礼式の茶室「天心堂」です。



case | 02

## 越前古窯博物館

福井県丹生郡越前町小曾原107-1-169 TEL.0778-32-3262  
 URL <http://info.pref.fukui.lg.jp/tisan/e-old-kiln/>



**陶板** 立礼席の床には、越前焼の陶板が敷き詰められています。色あいが一つひとつ異なる手仕事の妙が、空間に豊かな表情を生み出しています。  
 床 [福井県瓦工業協同組合]



**漆器** 刷毛の跡やほこりにつかないよう仕上げに花塗(はなぬり)を施し、幾重にも塗り重ねた漆の艶が、茶席にふさわしい優雅な気品を醸し出しています。  
 立礼卓 [越前漆器協同組合]



日本六古窯のひとつとして「越前焼」を展示する博物館  
 日本六古窯のひとつとして日本遺産にも認定されている越前焼。この焼物が現代に伝えられているのは、越前古窯研究の第一人者であった水野九右衛門先生の功績です。越前古窯博物館は水野先生が研究の過程で収集した資料を展示し、越前焼の研究を行う拠点として、平成29年10月、越前陶芸村内に開館しました。館内には本格的な茶室やコミュニティスペースとなる古民家もあり、越前焼を通じてさまざまな交流を生み出す空間になっています。







和紙とは思えない独特の存在感を放つ「漆和紙」。



壁面や明かり、引き戸などにも越前和紙を使用

## case | 05 梅の花 (レストラン)

福井県福井市門前1-225 TEL.0776-33-7033

URL <http://umehohana-restaurant.co.jp>

**漆和紙**  
〔杉原商店〕  
最も特徴的なのは、床の間の壁面にあしらった「漆和紙(うるわし)」です。越前和紙と越前漆器を融合させ、防水性・耐久性を向上させた漆塗りの和紙は、使い古した車のような味わいが特徴。従来の和紙とはひと味違う雰囲気を醸し出します。



さまざまな和紙が目を楽しませてくれます



## 指物 壁面 [越前指物協同組合]

菱形に組んだ木組みの中に麻の葉の模様を加え、伝統的な柄を現代の施設に合うモダンなデザインに仕上げています。



## 和紙 壁面アートパネル [福井県和紙工業協同組合]

曲線を生かしたデザインとし、ふすま紙を作る手漉き和紙の技術「飛龍」を発展させた職人技を随所にちりばめています。



## case | 03 越前市 AW-1スポーツアリーナ

福井県越前市高瀬2丁目8-23 TEL.0778-22-6395

URL [www.city.echizen.lg.jp](http://www.city.echizen.lg.jp)



越前市の伝統産業を取り入れた地域の魅力を表現するアリーナとして平成29年に誕生。ホール正面の巨大な越前和紙の照明や壁面を飾る越前指物、越前打刃物の職人が特別に作った金属パーツなど、地域のものづくりが高いデザイン性のもとに集約されており、越前市の職人技を魅せる空間としても注目されています。

## 伝統工芸の新技术 吹付け漆 漆喰和紙



漆の特性を損なわずに、スプレーガンに適した粘度に調整・調合。長年の経験と独自の理論で作上げた特殊な吹付け塗装技術で、漆らしい柔らかく肉厚な塗りの量産を可能にしています。

千年以上の歴史を持つ越前和紙と漆喰の融合で、古来の和紙から未来の和紙へ新たな機能性素材に。漆喰塗料をコーティングした越前和紙(漆喰和紙)には、消臭・抗菌・抗ウイルス等多機能な効果がある機能性紙です。

### 和プラス

福井県福井市米松2丁目6-8  
大広ビル301号  
TEL.0776-97-5630

### 小畑製紙所

福井県越前市大滝町23-22  
TEL.0778-43-0338

### 清水紙工

福井県越前市新在家町11-11-1  
TEL.0778-42-0461

### 山内うるし工芸

福井県鯖江市中戸町22-13  
TEL.0778-65-2048  
URL <https://kodairushi.com/>



越前和紙をあしらった売店、フロント、ロビー



越前和紙光壁のエレベーターホール



壁紙に越前和紙をあしらった客室

**和紙**  
〔杉原商店〕  
〔長田製紙所〕  
福井を感じるホテル々々をコンセプトに、1階ロビーやエレベーターホールに大きな越前和紙の光壁を設け、明るく温かな雰囲気がおもてなし空間を生み出しました。ホテル名の由来でもある足羽川の流れを意識した濃淡のある波模様や水滴模様の和紙は、光を透かすことでより意匠の美しさが際立ち、ゲストに心地いい癒しを届けています。

## case | 04 リバーデュアケボノ(ホテル)

福井県福井市中央3丁目10-12 TEL.0776-22-1000

URL <http://www.riverge.com>



# 伝統工芸×インテリアのオートクチュール

産地の職人だからできる手仕事で、ふたつとない空間を演出。福井の伝統工芸の持ち味を表現しながら、現代の建築が求める優れたデザイン性と機能性に応え、日本文化のアイデンティティを感じる空間づくりに貢献しています。



銀行名にちなんだ「青」を含んだ手漉き和紙が壁面や通路を彩ります。



## case | 06

### あおぞら銀行本店

東京都千代田区麹町6丁目1-1 ソフィアタワー TEL.03-6752-1111  
URL <http://www.aozorabank.co.jp/>



和紙  
「杉原商店」



当初は額装創作和紙のみの予定でしたが、産地を見学した関係者が建材としての越前和紙に関心を持ち、正面の受付カウンターや役員フロアにまで採用されました。大判の和紙を柄や色までも自由自在に作れるのは、越前和紙の技術の蓄積のなせる業です。

## case | 07

### 飲食店

絹布紙

「t.c.k.w」

「梅田シルク」



国内産絹糸100%の織物に越前和紙を裏打ちしており、絹の染色から仕上げまですべて手作業で行われています。日本の繊細なものづくりが優美さを匂い立たせます。



不規則に入る横系の太さや紬が、光の角度で豊かな表情を醸し出します。



撮影:©Studio MacCa 松井学

## case | 08

### アマン東京 (ホテル)

東京都千代田区大手町1丁目5-6 大手町タワー  
TEL.03-5224-3333  
URL <http://amantokyo.com>

和紙

「滝製紙所」



エントランスの吹き抜け部分に凹凸感のある越前和紙を使用。水切り技法によって厚膜のストライプ模様ができ、吹き抜けから注ぐ光に透けて浮かび上がります。

